

ひがしっ子

No.3 平成31年4月23日発行 文責 学校長 岡林章子

参観日(授業参観・PTA総会・学年懇談)ありがとうございました

4月20日(土)は今年度最初の参観日でした。当日はたくさんの保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。総会では、今年度の学校教育方針やPTA事業及び役員さんの紹介なども行いました。今年度も、ひがしっ子の健全な育成のために、学校やPTA事業へのご理解・ご協力をどうぞよろしく願います。総会で紹介した学校教育方針等について記載します。

本校の教育目標

- | | |
|-------------|---|
| (1) 学校教育目標 | 自ら学び、豊かな表現力とたくましい行動力をもつ児童の育成 |
| (2) めざす子ども像 | 心豊かに いきいき輝く ひがしっ子 |
| (3) 研究テーマ | 学びに熱中する子どもの育成
—「見方・考え方」を働かせて、学びを深める国語科授業づくり— |

本年度の5つの重点的な取り組み

- (1) 安心して楽しく過ごせる学校づくり
 - 「達成感」や「自己肯定感」を持てる学習集団づくりをめざします。(学級経営充実)
 - 基礎・基本をどの子にも身に付けさせる手立てを行っていきます。(放課後学習室との連携、TT・個別の支援等)
 - いじめのない学校をめざします。(心や体を傷つける言動は絶対に許さないという学校態勢)
 - (2) 学校や社会のルールの徹底
 - 規範意識や集団生活のルールの徹底を図っていきます。(社会で許されないことは学校でも許されないという姿勢)
 - (3) 表現力や言語能力の育成
 - 国語科を柱に、全ての学習においてしっかり「話す」「聞く」「書く」「読む」ことのできる子どもをめざします。(音読・短作文・視写など全校一斉に取り組む言語活動の継続)
 - 言語能力育成を柱に、児童の主体性の形成をめざします。(特別活動も含む、全教育課程を通じて)
 - (4) 防災対策・防災教育の充実
 - 施設・設備の整備
全ての施設の耐震化を終え、北舎・南舎屋上まで避難できる施設となりました。南舎屋上には、防災ヘリサインも施され、「津波避難ビル」にも指定されています。
 - 防災教育の充実
学年の発達段階に応じた防災学習や、想定を変えての避難訓練を複数回行います。また、PTAや地域(潮江東地区連合防災会等)とも連携した取り組みを充実させていきます。
充実を図ります。
 - 非常時の連絡体制
緊急時の通信手段として「ひがしっ子メール配信システム」やHPを活用し、災害時をはじめ不審者情報、集団下校や行事の急な変更等の際に発信をします。
 - (5) 家庭や地域との連携
 - 子どもたちの健全育成のためには、家庭や地域の協力は不可欠です。学校・家庭・地域が、それぞれの役割をしっかりと果たしながら協力し合うことが、真の連携だと考えます。
 - 学校通信や様々な会合等を利用して、学校から家庭・地域への情報発信を行っていきます。
- * 研究指定 『主体的・対話的で深い学び』を実現するための実践研究事業(県教委から)

ひがしっ子の今年度の目標は **対話**

昨年度は、「聴く」をひがしっ子の目標に掲げ、「相手の話を心の耳でしっかり受けとめ、自分なりの考えを持つ」ことを意識して、学校生活のあらゆる場面で取り組んできました。子どもたちは、次第に話を聴く姿勢が身に付いてきています。地域の方など学校外の方からも評価していただくようになりました。

そこで、今年度はさらに一步深め、「**対話**」を目標に掲げました。対話力、つまりコミュニケーション能力は、将来的にも子どもたちにとって大事な力だと思います。学校生活の様々な場面で取り組んでいきたいと思ひます。

「対話の力」
対話こそが、未来を開くカギ。あらゆる人を、「宝の存在」として尊敬することです。その上に、実りある対話もあるし、「友情」も「平和」もあるのです。

学力調査実施について

毎年、文部科学省が全国の小学6年生と中学3年生対象に実施している「**全国学力・学習状況調査**」が、4月18日(木)に実施されました。教科は、国語・算数の2教科です。また、2年生から5年生につきましても、同日、国語・算数の「**標準学力調査**」を実施しました。

調査結果につきましては、今後の指導の参考にするとともに、学校通信等でもお知らせし、個票は保護者の皆様にお返しいたします。

なお、基礎学習定着のためには、**家庭学習の習慣化が重要なポイント**になります。毎年学力上位の県は家庭学習定着率も高いという結果が出ています。初めが肝心です。年度初めのこの時期、ぜひご家庭のご協力をお願いします。

毎年、文部科学省が全国の小学6年生と中学3年生対象に実施している「**全国学力・学習状況調査**」が、4月18日(木)

*** 毎日の家庭学習の習慣をつけてください。**

家庭学習時間の目安 (10分×学年+α)

- | | | | |
|------|-------|------|-------|
| ◎1年生 | 10分+α | ◎2年生 | 20分+α |
| ◎3年生 | 30分+α | ◎4年生 | 40分+α |
| ◎5年生 | 50分+α | ◎6年生 | 60分+α |

★「家に帰ったらまずは宿題」というように、毎日、時間を決めてする習慣をつけてください。

3年生が田植え体験

本校では、地域の農家、**岡本道夫さん、一世さん**のご好意により**稲作体験**をさせていただいております。

これまで、5年生で体験させていただいておりましたが、カリキュラム編成の見直しを行い、今年度から、**3年生が、社会科や総合的な学習の時間の中でこの体験学習をさせていただくことになり**、4月16日(火)新田町にある岡本さんの水田で田植えをさせていただきました。経験のある児童も何人かはいましたが、ほとんどが初めての体験です。少し心配もしていましたが、最初は恐る恐るだったものの、最後は、「楽しい。もっとやりたい。」という歓声が出ていました。

潮江東地区には、昔は田んぼや畑がたくさんありました。今でも、何軒かの農家の方が米や野菜作りなどをされており、時々、葉物野菜を給食にも提供していただいています。まさに地産地消です。この日も、岡本さん以外に、地元の農家の方が何人もお手伝いに来てくださっていました。ありがとうございました。

その他、**土佐の伝統野菜「潮江菜」**の栽培も行われており、5年生の学習の教材にさせていただいています。「百聞は一見にしかず。」このような体験学習を通して、潮江東地区のよさを知り、誇りをもってほしいと願っています。

12月には収穫した餅米で、親子餅つき大会の計画も考えています。米作りには大変な苦勞があります。お世話になる岡本さんに感謝しながら収穫の日を楽しみにしたいと思います。

